

Axess

COVID CERTIFICATION CHECK

安心の証明書チェック

次の波か新たな変異株か。スキー場運営者を悩ませる不透明感が続く中、アクセスのヘルスチェック (Axess COVID CERTIFICATION CHECK) システムが欧州連合 (EU) の法規制に基づくスキー場の運営を支援します。

健康証明書の
デジタル
チェック

アクセスは今回、コロナ禍においても安心してスキー場をご利用いただくため、有効なリフト券とEUデジタル新型コロナ証明書 (以下、証明書) をお持ちの方のみゲートを通過できる新しいソリューションをお届けします。

リフト券の販売体制はそのまま従来のあらゆる販売チャネルをご利用いただけますが、リフト券を使用するために証明書による認証プロセスが追加されます。販売時のリフト券はゲートで使える状態になっておらず、証明書のQRコードを読み取った場合のみ有効化され、ゲートで使えるようになります。有効化はアクセススマートスキャナー600を設置した「有効化ポイント (POA)」で行います。スキャナーの読み取り部分にリフト券と証明書を順番にかざすとリフト券が有効になる仕組みです。有効化のために販売窓口の行

列に並ぶ必要はありません。または、アクセスハンドヘルドを持った係員にリフト券と証明書を提示し、有効化することも可能です。設定により、有効期限の変更などシーズン中のルール変更にも対応できます。

また、ゲスト自身がスキー場到着前にリフト券を有効化できるオンラインの有効化ポータルもご用意しています。有効化ポータルにリフト券番号または販売番号を入力して証明書をアップロードすると、設定ルールに基づいてリフト券が有効化されます。

リフト券を販売窓口で購入する場合、販売員が証明書をスキャナーで読み取ることによってリフト券を有効化できます。販売員が証明書を目視確認し、POSシステムで手動でリフト券を有効化することも可能です。

新型コロナ感染拡大防止策として今後導入される証明書の確認を自動化し、お客様に安心安全にスキーをお楽しみいただけるよう、アクセスの新しいソリューションをご検討ください。



リフト券の有効化

販売員による有効化



スマートPOS



ハンドヘルド

ゲスト自身による有効化



卓上型読み取り機



スマートドア600



有効化ポータル



ピックアップボックス600

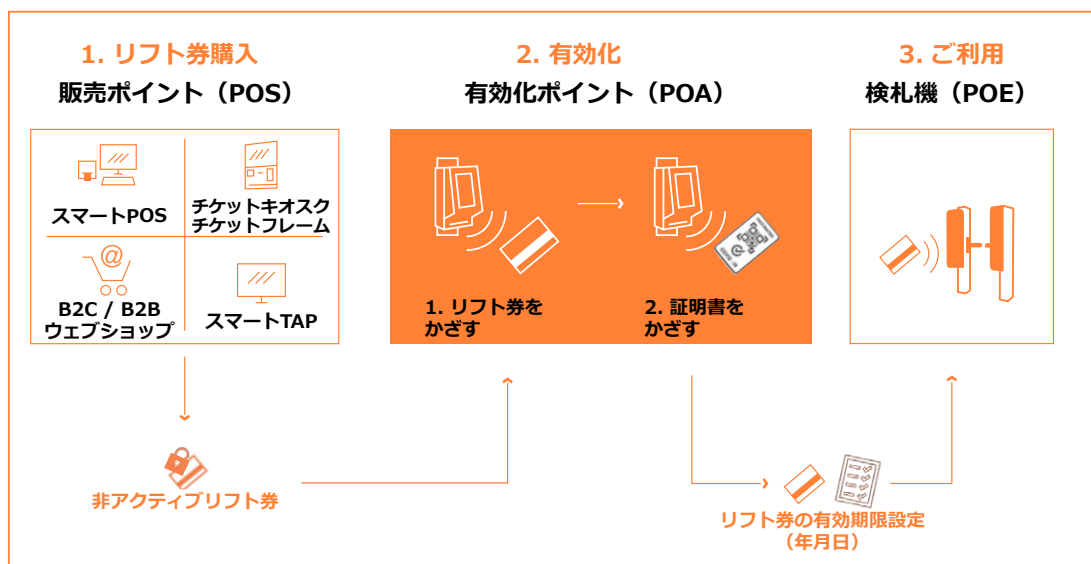


スマートポスト600

有効化ポータルを利用する場合は、リフト券のIDを入力して証明書をアップロードすると、リフト券が有効化されます。

有効化プロセス

システムの詳細や導入のご相談はアクセスにご連絡ください。
japan@teamaxess.com
teamaxess.com/jp



ゲスト自身によるオンラインでの有効化

